

令和3年度 学校経営計画及び自己評価

1 めざす学校像

「人間教育をする進学校」

建学の精神「報恩感謝」を柱とした宗教的情操教育の良き伝統を堅持し、男女を問わず、周囲に感謝して生きる喜びを感じ、何事に対しても前向きに取り組むことができる、そしてグローバル化する社会で活躍、貢献できる「品格と礼節」を備えた生徒を育成する。

- ① 建学の精神の涵養 ー宗教的情操教育を堅持し、我国の伝統と文化に基づく「品格と礼節」を備えた人間を育成する学校ー
- ② 安心安全な学校づくり ー生徒たちが安心して夢を実現するための準備をする安心安全な学校ー
- ③ 確かな人間力の育成 ー高い志を培うとともに生徒の進路希望を実現する学校ー
- ④ さらなる特色づくり ー各コースの教育内容のさらなる充実を図り、生徒・保護者に期待される学校ー

2 中期的目標

- 1 建学の精神の涵養 ー宗教的情操教育を堅持し、我国の伝統と文化に基づく「品格と礼節」を備えた人間を育成する学校ー
 - (1) 宗教行事や宗教の授業において、建学の精神を理解させる
 - (2) 日々の朝礼・終礼、講堂朝礼を徹底し、東大谷生としての自覚、感謝のこころを育む
 - (3) 花まつり、報恩講、了秀忌等の宗教行事だけでなく、すべての学校教育を通して建学の精神「報恩感謝」の念を育む
 - (4) 全教職員に対して本校の宗教的情操教育のあり方を常に確認・共有し、全教員一致して教育にあたる
- 2 安心安全な学校づくり ー学校は、生徒たちが安心して夢を実現するための準備をする安心安全な学校ー
 - (1) 防災対策・危機管理体制を整え、生徒が常に考え行動できる指導を徹底する
 - (2) 伝統の生活指導を徹底し、グローバル化する社会に必要なマナーを身につけさせる
 - (3) 教育相談体制、メンタルサポート体制を充実させるとともに、生徒の個性に応じた身体と心の健康づくりを進め、安心・安全な学校づくりを推進する
 - (4) 家庭への情報発信を密に行い、学校・家庭が一体となった教育を徹底する
 - (5) 地域の幼・小・中学校、自治会等との連携をすすめ、地域とともに生徒の成長を育む教育を推進する
- 3 確かな人間力の育成 ー高い志を培うとともに生徒の進路希望を実現する学校ー
 - (1) 生徒が主体的に学ぶことができる授業改革を進め、高い志を育むとともに、「人間教育をする進学校」という評価を定着させる
 - (2) 本校独自の取り組みである「学びの NEW STYLE」の充実と教員の授業力の向上をはかる
 - (3) グローバル化が進む社会で活躍する人間の育成のために、授業における ICT 機器の活用を図り、国際理解教育を推進する
 - (4) 教職員の授業力の向上を最重要課題とし、公開授業、研究授業のほか時機を得た適切な研修を取り入れる
 - (5) 生徒会活動・学校行事や部活動を通して、仲間とともに創造する喜びと困難を乗り越える力、リーダーシップを育む
- 4 さらなる特色づくり ー各コースの教育内容のさらなる充実を図り、生徒・保護者に期待される学校ー
 - (1) 大阪大谷大学との高大連携をすすめ高大一貫の教育をめざし、大学卒業までを見据えて生徒自らが意欲を持って学習できる体制を作る
 - (2) オーストラリア海外語学研修や短期長期留学制度を充実させ、積極的な国際交流を図る。豊かな語学力に裏付けられた国際感覚を育成できる体制を作る
 - (3) 外部受験において生徒が目標をかなえられるよう、教員が連携し一人ひとりの生徒にきめ細かい指導を行う体制を作る

【学校教育自己診断の結果と分析・学校協議会における提言内容】

学校教育自己診断の結果と分析 [令和3年12月実施分]	学校協議会における提言内容
<ul style="list-style-type: none"> ・生徒保護者ともほぼすべての項目に対して昨年・一昨年（コロナ前）を上回る評価を得た。コロナ禍の下安心安全に配慮しながらの教育活動がある程度の評価を受けたものと判断する。教員についても評価は上がったが1/3の項目はコロナ前に及ばない。 ・進路指導に関わる設問⑤⑥⑦については生徒保護者共に5～7p 昨年より上回っており、進路実績向上に繋がったと考えられる ・設問⑨（自主的に学ぶ習慣）は生徒評価が72.5%と11.7p アップし、特に3年生では79.6%と14.7p 上回り進路実績の向上に大きく寄与した。フォーサイト手帳を効果的に活用できる生徒が増えていると言えるだろう。ただ保護者評価はほぼ横ばいで、生徒評価は生徒の自己満足の部分を差し引かなければならないであろう。 ・設問⑬学校行事⑭部活動についてはコロナ禍の落ち着きと対応の慣れにより、昨年に比べて平年に近い形で実施できたことで全体的に評価が上がった。（生徒⑬10.2p⑭5.3p）ただし保護者評価は生徒より約10p 低く、部活動に所属しない生徒の保護者に部活動の様子が見え辛いのかもしれない。ホームページ等で部活動を広報する必要がある。 ・設問⑮（全体としての満足度）について保護者評価は9割以上だが生徒評価が76%である。全体として毎年向上し、学年追跡でも向上（現3年生は64.8→65.7→82.1）してはいるが、やはり最終9割をめざしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度より始める特進のBT(ベネフィシャルタイム・個別的学習サポート)は良い取り組みだ。うまく運ばばティーチング主体からコーチング主体へ進んでいこう。 ・教員にとってもPDCAを回すことは大切で、まず明確な目標設定から提示、そして自らが工夫できるようになれば良い。 ・保護者から見たときに、担任によって指導に温度差を感じることもある。 ・「宗教的情操」について、内面は大切で目に見えない世界をないがしろにすると教育は崩壊していく。「報恩感謝」の心を理解することで世の中と調和して暮らして行ける。 ・学校としての教育は素晴らしい。3年間の生徒の成長、伸びを広報していくとよい。 ・大阪大谷大学への進学者が少なく感じる。高大連携プログラムが非受講者に与える影響は少ないのか、学内推薦に目を向けさせる何か新たな取組が必要。 ・授業アンケートについては、自主学習の項目が中学校でも低い。「フォーサイト手帳」の活用が鍵になるのではないかな。 ・「フォーサイト手帳」が書く作業だけになっていないか。書くことが目的でなく、方法・手段になるよう指導が必要。

3 本年度の取組内容及び自己評価

中期的目標	今年度の目標	具体的な取組計画・内容	評価指標	自己評価
1 建学の精神の涵養	(1)宗教的情操教育による豊かな人間性の涵養 (2)伝統の継承	(1)① 宗教担当教員と担任が密に協力して、朝・終礼、講堂朝礼指導を堅持し、宗教作法を身につけさせる ② 宗教行事を通じて生徒に宗教的情操を身につけさせる ③ 生徒に宗教行事の運営に参画させる (2)① 4月に1年生の宿泊研修を実施し、東本願寺参拝を組み込み、東大谷高校のルーツを体得させる ② 同窓会と連携し、文化祭等で本校の歴史を実感させる展示を行う	(1)①管理職による点検 長期休業後に提出される保護者意見 ②生徒感想文集「聞思」 ①②生徒評価(90%) 保護者評価(90%) 教員評価(95%) ③参画実績 (2)①生徒感想文 ②実施実績	(1)①コロナ禍の影響の下11月より講堂朝礼を再開。教室での朝終礼は管理職、学年主任、宗教主任が適宜見回りをを行い厳粛に実施している。生徒91.2%保護者95.7%教員89.6%(○) ②「聞思」により花まつり、報恩講の講師講話により多くの生徒が新たな気づきを得ていることが確認できる。(○) ③講堂朝礼に数名の生徒が導唱・伴奏に参画、教室朝礼の聖典読誦は例年通り実施(○) (2)①今年も宿泊研修は見送り、次年度校外学習にて実施予定(×) ②文化祭は生徒のみでの実施となり、同窓会との交流はかなわず(×)
2 安心安全な学校づくり	(1)日常から安心安全に対する意識を持たせる (2)自律的生活習慣の確立 (3)マナー指導、しつけ教育の徹底	(1)① 防災マニュアル・危機管理マニュアルを見直す中で全教職員で再認識し、防災危機管理意識をさらに高める ②保護者に学校情報を伝えるために、家庭との緊密な連絡体制を持続し、ホームページの充実を図る (2)①安全に対する意識の向上を図るため、防災避難訓練や薬物乱用・SNS利用についての講演会の内容を充実させる。特に今後ICTを多用するために情報モラル教育の推進を図る ②メンタルサポート体制を強化 (3)社会人としてのマナーを身につけさせるために登下校指導、服装指導等、生活指導部を中心に全教職員で取り組む	(1)①教員評価(80%) ②保護者評価(90%) 長期休業後に提出される保護者意見 (2)①生徒評価(90%) 生徒感想文 ②生徒評価(90%) (3)生徒評価(95%)	(1)①安全対策に対する教員評価76.9%(△) ②コロナ禍の下ホームページやフェアキャストを利用して学校情報開示に努め、保護者からも評価(95.6%)を受けており家庭との連携は十分に取れている(○) (2)①生徒評価90.1% 次年度生徒全員のクロームブック所持に向けてさらにモラル意識を高めるよう取り組みたい(○) ②生徒評価84.6% 引き続きカウンセラーや保健室と学年団との連携を図り生徒のサポートに努める(△) (3)登下校時の指導を継続、折に触れマナーの徹底を促す。生徒評価95.8%(○)
3 確かな人間力の育成	(1)「学びのNEW STYLE」の推進 (2)主体的な学習態度の育成 (3)リーダーシップの育成	(1)「10年未来プロジェクト」「探究ゼミナール」等のアクティブラーニングと、教科でのアクティブラーニングの充実を図り、学ぶことの楽しさを教え、学ぶ意欲を育む (2)フォーサイト手帳を導入し、生徒のPDCA活用を養うことで自主学習能力を高める (3)①生徒会活動・部活動のさらなる活性化・効率化を図る ②部活動では地域の小中学校や住民との交流を通じてリーダーシップを育み競技に対する意識の変革をもたらす ③ボランティア活動を通じて社会に貢献する	(1)生徒評価(80%) 「探究ゼミナール」 プレゼンテーション生徒感想 (2)生徒評価(70%) (3)①部活動生徒評価(80%) 生徒会活動実績 ②活動実績 ③活動実績	(1)昨年同様コロナ禍の影響によりプレゼンテーションは実施できず(×) (2)フォーサイト手帳の導入により多くの生徒が自主的に学習に取り組むようになり生徒評価60.8%→72.5%と大幅に改善。次年度さらなる評価改善をめざす。(○) (3)①活動実績もバトン部の全国大会2位を筆頭に着実に伸びている。部活動生徒評価67.2%→72.5%と改善は見られるものの目標には届かず。(△) ②三原文化祭への書道・美術部が参加。(△) ③学期に1度学校周辺の清掃活動を実施。地域のボランティア活動等は中止が多く参加は叶わず(△)
4 さらなる特色づくり	(1)大谷学園の強みを活かした教育力向上 (2)各コースでの特色をさらに充実させる	(1)大阪大谷大学との教員交流を推進し高大連携を強化し、本校教員の指導力向上を図る (2)①進学コースでは、高大一貫教育システムとして薬剤師育成プログラム、教員育成プログラムの内容充実を図る。 ②国際コースでは、長期・短期留学制度を充実させるとともに、帰国生徒にサポート授業を実施し4技能の向上を図る ③特進コースでは、綿密な3年間の指導計画を構築し、国公立15名、関関同立60名の進路希望を実現する ④入試説明会等来校の機会を多く設け、本校の認知度をあげ、多くの情報を受験生保護者に発信する	(1)管理職による点検 (2)①実施状況 ②留学生数25名 資格試験実績 ③合格実績 ④入試説明会アンケート 中学校や塾からの意見 志願者数800名 入学者数300名	(1)高大連携プログラムを通じて大学教員との連携は深まった。次年度はさらに相互理解を深め学内推薦者数の増加をめざす(○) (2)①薬剤師育成1年28名、2年18名、3年7名 教員育成1年24名、2年18名、3年1名と順調に実施。次年度モチベーション維持を目的として専属の担当者を配置予定(○) ②NZ留学は1年生17名、2年生9名が希望するが今年度も実施を見送る。英検準1級3名、2級50名取得(△) ③現役で国公立15名、関関同立66名、早稲田3名等。(○) ④コロナ禍の下、競合校が人数制限なしでのイベントを開催したことに対して本校では中学生保護者への安全対策から制限を加えたオープンキャンパス・入試説明会実施となり本校への来校者数を伸ばせなかった。志願者656名、入学者264名と目標には届かず(△)

令和3年度学校評価アンケート（まとめ）

- ① そう思う
- ② どちらかと言えばそう思う
- ③ あまりそう思わない
- ④ そう思わない

設問	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
生徒	1年生	92.3%	95.5%	89.2%	83.7%	89.5%	92.8%	91.1%	83.0%	68.6%	94.5%	93.4%	89.7%	74.8%	74.2%	71.6%
	①	49.5%	62.4%	45.1%	47.1%	46.7%	41.7%	42.3%	26.0%	23.7%	61.0%	57.2%	40.2%	32.1%	33.3%	30.4%
	②	42.8%	33.1%	44.1%	36.7%	42.9%	51.0%	48.8%	56.9%	44.9%	33.4%	36.2%	49.5%	42.8%	40.9%	41.2%
	③	6.3%	4.5%	8.0%	13.1%	9.1%	6.6%	8.2%	14.9%	25.8%	4.8%	6.6%	7.6%	19.7%	20.3%	22.5%
	④	1.4%	0.0%	2.8%	3.1%	1.4%	0.7%	0.7%	2.1%	5.6%	0.7%	0.0%	2.7%	5.5%	5.5%	5.9%
	2年生	89.0%	93.3%	91.2%	84.8%	88.8%	76.8%	78.3%	73.1%	67.0%	94.3%	90.3%	80.2%	57.0%	70.2%	73.0%
	①	37.8%	60.5%	41.5%	47.6%	42.7%	24.6%	26.1%	18.3%	22.0%	54.1%	44.9%	35.7%	21.3%	26.0%	23.2%
	②	51.2%	32.9%	49.8%	37.1%	46.1%	52.2%	52.2%	54.8%	45.0%	40.2%	45.4%	44.4%	35.7%	44.2%	49.8%
	③	8.6%	5.7%	6.8%	13.3%	8.7%	19.3%	18.8%	23.1%	24.9%	4.8%	6.3%	16.4%	26.6%	21.2%	18.5%
	④	2.4%	1.0%	2.0%	1.9%	2.4%	3.9%	2.9%	3.8%	8.1%	1.0%	3.4%	3.4%	16.4%	8.7%	8.5%
	3年生	91.8%	94.3%	92.1%	89.9%	87.0%	82.3%	86.4%	77.5%	79.6%	98.1%	94.0%	82.9%	57.9%	72.6%	82.1%
	①	49.4%	63.3%	51.1%	53.9%	52.2%	36.7%	42.9%	25.0%	39.0%	59.7%	62.5%	39.7%	19.9%	26.5%	34.9%
②	42.4%	31.0%	41.0%	36.0%	34.8%	45.6%	43.5%	52.5%	40.6%	38.4%	31.5%	43.2%	38.0%	46.1%	47.2%	
③	6.6%	5.4%	7.3%	9.1%	9.5%	14.6%	10.4%	19.6%	16.4%	1.9%	5.4%	14.3%	22.8%	20.5%	12.6%	
④	1.6%	0.3%	0.6%	0.9%	3.5%	3.2%	3.2%	2.8%	4.1%	0.0%	0.6%	2.9%	19.3%	6.9%	5.3%	
保護者	1年生	98.6%	94.6%	97.1%	74.9%	89.5%	82.3%	79.0%	75.1%	54.1%	87.5%	88.7%	81.5%	78.9%	59.5%	92.4%
	①	54.6%	53.2%	52.7%	34.1%	33.1%	25.3%	23.6%	12.6%	20.1%	30.4%	36.5%	25.0%	22.2%	17.9%	48.9%
	②	43.9%	41.4%	44.4%	40.9%	56.4%	57.0%	55.4%	62.5%	34.1%	57.1%	52.2%	56.5%	56.7%	41.6%	43.5%
	③	1.4%	5.4%	2.9%	22.2%	8.7%	16.6%	19.9%	19.5%	31.9%	11.1%	10.9%	16.7%	18.2%	35.4%	6.9%
	④	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	1.8%	1.1%	1.1%	5.4%	14.0%	1.4%	0.4%	1.8%	2.9%	5.1%	0.7%
	2年生	93.5%	89.1%	95.6%	75.8%	84.3%	72.9%	72.5%	69.1%	55.8%	84.8%	87.2%	81.1%	72.2%	65.4%	89.9%
	①	38.7%	38.0%	45.9%	38.5%	32.4%	25.4%	22.5%	10.3%	26.0%	26.6%	29.4%	26.3%	17.8%	17.6%	42.5%
	②	54.8%	51.1%	49.7%	37.4%	51.9%	47.5%	50.0%	58.9%	29.8%	58.2%	57.8%	54.9%	54.4%	47.8%	47.5%
	③	6.5%	8.7%	3.8%	20.3%	12.4%	22.7%	23.1%	25.7%	29.8%	12.0%	10.0%	17.1%	23.9%	24.7%	7.8%
	④	0.0%	2.2%	0.5%	3.8%	3.2%	4.4%	4.4%	5.1%	14.4%	3.3%	2.8%	1.7%	3.9%	9.9%	2.2%
	3年生	94.1%	89.5%	94.0%	89.3%	88.8%	76.6%	79.2%	73.8%	67.5%	82.6%	91.6%	76.4%	62.9%	60.9%	90.2%
	①	40.4%	35.6%	41.7%	41.1%	41.0%	28.6%	25.7%	12.2%	26.4%	27.3%	38.0%	20.5%	18.9%	14.7%	44.2%
②	53.7%	53.9%	52.3%	48.1%	47.8%	48.0%	53.6%	61.6%	41.1%	55.3%	53.6%	55.9%	43.9%	46.2%	46.0%	
③	4.8%	8.6%	5.3%	9.6%	9.0%	20.1%	17.7%	24.0%	23.0%	14.4%	5.7%	19.4%	28.0%	31.6%	7.5%	
④	1.1%	1.9%	0.8%	1.1%	2.2%	3.3%	3.0%	2.3%	9.4%	3.0%	2.7%	4.2%	9.1%	7.5%	2.3%	
教員		89.6%	75.8%	76.9%		79.1%	80.0%	79.1%	89.6%	53.7%	73.1%	92.5%	92.4%	77.6%	77.6%	89.2%
	①	50.7%	28.8%	33.8%		14.9%	23.1%	32.8%	31.3%	14.9%	22.4%	22.4%	33.3%	31.3%	25.4%	21.5%
	②	38.8%	47.0%	43.1%		64.2%	56.9%	46.3%	58.2%	38.8%	50.7%	70.1%	59.1%	46.3%	52.2%	67.7%
	③	9.0%	22.7%	23.1%		16.4%	20.0%	19.4%	10.4%	41.8%	22.4%	7.5%	7.6%	19.4%	19.4%	10.8%
④	1.5%	1.5%	0.0%		4.5%	0.0%	1.5%	0.0%	4.5%	4.5%	0.0%	0.0%	3.0%	3.0%	0.0%	

設問	対象	設問内容
1	生徒	学校は建学の精神に基づいた特色ある教育を行っている
	保護者	学校は建学の精神に基づいた特色ある教育を行っている
	教員	学校は建学の精神に基づいた特色ある教育を行っている
2	生徒	学校からの情報や資料は保護者に見せている
	保護者	学校からの情報公開は適切でよく連携が取れている
	教員	学校からの情報公開は適切でよく連携が取れている
3	生徒	地震や火事などの災害時に取るべき行動がわかっている
	保護者	学校は危機管理や安全対策に努めている
	教員	学校は危機管理や安全対策に努めている
4	生徒	将来の夢や目標を持っている
	保護者	子供は将来の夢や目標を持っている
	教員	
5	生徒	自分の進路希望に応じた科目選択ができています
	保護者	子ども自身の進路希望に応じた科目選択ができる
	教員	各自の進路希望に応じた科目選択ができる
6	生徒	進路に関するきめ細やかな指導が行われている
	保護者	学校は進路に関するきめ細やかな指導を行っている
	教員	進路に関するきめ細やかな指導が行われている
7	生徒	進路に関する情報は十分に知らされている
	保護者	学校は進路に関する十分な情報を提供している
	教員	進路に関する十分な情報を提供している
8	生徒	授業は指導方法や内容が工夫されていて全体的にわかりやすい
	保護者	子どもは総じて「授業はわかりやすい」と感じている
	教員	授業の指導方法や内容に工夫をしている
9	生徒	課題以外に予習復習などの家庭学習に取り組んでいる
	保護者	子どもは課題以外に予習復習などの家庭学習に取り組んでいる
	教員	生徒に自ら学ぶ習慣を身につけさせている
10	生徒	挨拶や礼儀、登下校時のマナーなどをきちんとしている
	保護者	基本的な生活習慣が身につく生活指導が行われている
	教員	基本的な生活習慣が身につく生活指導が行われている
11	生徒	生徒同士の人間関係は良好である
	保護者	生徒間に好ましい人間関係が構築されている
	教員	生徒間に好ましい人間関係が構築されている
12	生徒	先生は生徒の悩みや問題に対して丁寧に対応している
	保護者	学校は子どもの悩みや問題に対して丁寧に対応している
	教員	生徒の悩みや問題に対して丁寧に対応している
13	生徒	学校行事は生徒が楽しく行えるように実施されている
	保護者	学校行事は子供が楽しく行えるように実施されている
	教員	学校行事に積極的に取り組ませている
14	生徒	本校の部活動は盛んである
	保護者	本校の部活動は盛んである
	教員	部活動の指導には熱意をもってあっている
15	生徒	本校に入学してよかった
	保護者	子どもを本校に入学させて良かった
	教員	生徒は充実した学校生活を送っている

肯定的評価（①・②計）比較

設問	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
生徒	91.2%	94.5%	90.9%	86.4%	88.4%	84.6%	86.0%	78.3%	72.5%	95.8%	92.9%	84.6%	63.7%	72.5%	76.0%
保護者	95.7%	91.4%	95.6%	80.4%	87.9%	77.9%	77.5%	73.1%	59.4%	85.0%	89.4%	79.6%	71.3%	61.5%	91.0%
教員	89.6%	75.8%	76.9%		79.1%	80.0%	79.1%	89.6%	53.7%	73.1%	92.5%	92.4%	77.6%	77.6%	89.2%